

マクセルが「Asia IP Elite 2025」に選出



Asia IP Elite 2025 の表彰盾

マクセル株式会社(以下、マクセル)は、国際的に権威のある知財メディア Intellectual Asset Management(以下、IAM)より、知財をビジネス戦略の中核に位置付けている企業の1つとして、「Asia IP Elite 2025」(アジア知財エリート)に選出され、このたびその授賞式が行われました。これまでのマクセルの知財活動が高く評価されたものです。

「Asia IP Elite」は、「知的財産の取引、紛争、移転に積極的に関与している、あるいは知的財産から価値を引き出す革新的なアプローチをとっている知的財産専門部門を持つ企業」と認められた組織が選出されます。今年は101社(うち日本企業は25社)が選出され、11月19日に授賞式が行われました。マクセルは2018年以降、「Asia IP Elite」に6回連続^{*1}で選出されています。

マクセルはこれまで、自社および他社の知財を適切に尊重してきました。今後も優れた技術の開発を通じ、社会に貢献する企業の一員として知財活動を推進していきます。

*1 6回連続:新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年および2021年は中止

■「Asia IP Elite 2025」の関連ページ

<https://ipbc.iam-media.com/event/IPBCAsiaJP2025/home.jp?RefId=Header-EN>

■商標

記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

■お問い合わせ先

マクセル株式会社 コーポレート・コミュニケーション本部

お問い合わせフォーム:<https://maxell.tayori.com/f/tayori-01/>

以上

ニュースリリース、お知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日時点のものです。

予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
